UTNET ミーティング開催報告

2019 年 10 月 28 日（月）13:30 から、武田ホールにおいて第 17 回 UTNET ミーティングを催しました。

東京大学のネットワーク（研究室レベルを含む）の管理等を担当されている方、部局 CERT 関係者、部局のセキュリティ担当者等の教員、職員、学生、管理を委託されている外部の方などを対象にしたもので、今回は IPAC（東京大学 IP アドレス／全学 FW 管理システム）の部局第一レベル担当者の方にも参加いただき、89 名の方が参加されました。

プログラムと内容は以下のとおりです。

■ UTNET update 2019 ／ソフトウェアライセンス

UTNET に関する前回からの変更点や今後の計画などの報告及び、ウイルス対策ソフト及びセンターで提供しているソフトウェアライセンスの紹介を行いました。

■包括ライセンスによるソフトウェアの提供に関するお願い

Microsoft Office に加えて MATLAB の提供を開始した旨の報告及び、共同研究員等の包括ライセンス利用に関しての注意点のお願いがありました。

■ UTokyo-CERT 報告

UTokyo-CERT からの報告とインシデントレポートシステムのインシデント分類の更新に関する説明がありました。

■理学系研究科の全学 FW への移行について

全学 FW への移行に関して、理学系研究科の事例をご紹介いただきました。

■全学ファイアウォール －概要と利用上の注意点－

全学 FW の概要、移行方法、機能の説明及び、IPAC の利用方法の説明を行いました。

■フリーディスカッション

主に全学 FW に関する質問が多く、活発な質疑応答がされました。

以下に主な質疑応答内容を紹介させていただきます。

Q．FW の性能は十分ですか。

A．現状ではまだ余裕がありますが、将来的にはトラフィックの伸びに依存します。

Q．IPAC に関して人事異動等で引き継ぐ際の手順や、複数の立場を持っている人への対応はどうなりますか。

A．今後、上位レベルの担当者が下位のレベルの権限で設定する機能の追加を検討します。データは人ではなく権限に紐づけられているので、担当者の交代手続きをしていただければ引継ぎの必要はありません。

Q．IPAC の権限移譲に委託業者が可とありますが、その手順はどうなりますか。

A．条件として 部局が業務協力者として受け入れ、人事情報システムに登録し、UTokyo Account が発行されれば可能です。登録手続きは、所属部局の人事情報システム部局管理者（各部局の庶務・総務又は人事担当）にご相談ください。

Q. 全学 FW への切り替えと関係なく、UTIP に IP アドレス情報を登録する必要がありますか。
A. 全学 FW を使用しているかどうかにかかわらず、グローバルアドレスを使用されている場合は UTIP への登録をお願いします。
Q. 東京大学として使っている学外アドレスも UTIP に登録する必要がありますか。
A. 現在は東大割り当てのアドレス管理のために運用されていますので、学外アドレスの登録はできません。ただし、セキュリティの観点から東京大学で使われている IP アドレスの把握は必要なので、その点は今後の課題と考えています。
Q. UTNET 構成図で各部局ネットワークがどこから接続されているかわかるようにできないでしょうか。
A. 部局の接続情報は記載していません。すべての接続情報を記載すると非常に複雑な図となり、実現は困難です。部局の接続については当該部局に聞いていただくと最も詳しい情報が得られると思います。

アンケートの集計結果では、「理学系研究科の全学 FW へ移行」と「全学ファイアウォール」が参考になったという意見が多く、各部局のインシデント対応方法の紹介など、部局や専攻科の個別事例を聞きたいといった要望が見受けられました。

関連資料は、学内向けに以下の Web サイトで公開しています。
第 17 回 UTNET meeting（学内限定）
https://www.nc.u-tokyo.ac.jp/utnetmeeting/17-utnet-meeting

（ネットワークチーム）